

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和05年01月30日

計画の名称	名古屋港の良好な港湾空間の創出													
計画の期間	令和05年度 ~ 令和09年度 (5年間)								重点配分対象の該当					
交付対象	名古屋港管理組合													
計画の目標	中川運河においてプロムナードの整備を行うことにより、拠点となる施設間を結び、回遊性を向上させ、憩いとにぎわいのある親水空間の創出を図る。													
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)		250	A	250	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R5当初)	中間目標値 (R7末)	最終目標値 (R9末)
1	中川運河地区におけるプロムナード整備により中川運河の認知度を20%(R5)~50%(R9)とする。 中川運河の認知度を把握 (中川運河の認知度) = (アンケートによる中川運河の施設認知数) / (イベント時のアンケート集計数) (%)	20%	35%	50%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R05	R06	R07	R08	R09			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
港湾事業	A02-001	港湾	一般	名古屋港 管理組合	直接	名古屋港管 理組合	拠点	建設	緑地整備	面積 A=0.21ha	名古屋港 中川 運河地区						250	6.5	-
											小計						250		
											合計						250		